

介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

介護職員等特定処遇改善加算を算定するにあたり、職場環境等要件に関し、賃金改善以外の処遇改善に関する具体的な取組内容を公表している必要があります。

つきましては、当法人における取組内容につきまして、以下のとおり公表いたします。

区分	職場環境要件項目	当法人としての取組
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	経験や資格に合わせたオリエンテーション制度を導入し、勤務形態の柔軟な対応を行っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する略痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	自己啓発支援制度（資格支援制度）を導入し、受験料や研修費等の補助を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えています。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	子の看護休暇並びに介護休暇を有給休暇とし休暇を取得しやすくするとともに育児・介護短時間勤務等の制度をもうけて子育てや家族等の介護等と仕事の両立を支援しています。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	子育て・介護等の家庭事情や職員の体調等に配慮した勤務シフトや、病気治療等短時間勤務制度の導入を行っています。あわせて非正規職員から正規職員への転換制度を導入しています。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	特浴、リフト浴、電動ベッド（超低床ベッドを含む）を導入し、介護職員の腰痛対策を行っています。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員対象の健康診断・ストレスチェック・腰痛検査を毎年実施、その他全館禁煙、職員休憩室の確保など健康への配慮を行っています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	タブレット端末のICT活用や見守り機器等のセンサー等の導入による業務量の縮減を図っています。

区分	職場環境要件項目	当法人としての取組
	高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	シルバー人材センターの活用により洗濯物の整理やフロア等の掃除を業務委託し高齢者の活躍による役割の分担を図っています。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎朝のミーティングで情報共有を行う。また、定期的に委員会および全体会議を開催し勤務環境やケア内容の改善を図っています。